

## 第六期第3回板橋区緑と公園の推進会議 議事録

日 時 令和5年10月31日（火） 9時30分から12時15分

場 所 赤塚支所～赤塚植物園ウェルカムセンター

出席者

委 員 池邊委員、萩野委員、山口委員、伊藤委員、篠原委員、春日委員、  
安田委員、水村委員、藤田委員、尾竹委員、西山委員 （計11名）

区役所 河島課長、堀井係長、寺尾係長、高野副係長、佐藤係長、加藤係長、  
古賀、加藤、西村（計9名）

### 1 公園見学会

赤塚支所に集合後、赤塚しのがやと公園と上谷津公園を回り、委員と事務局より公園の成り立ちを説明しながら見学。その後、赤塚植物園に移動し、園常駐の区職員と公園造成時の工事施工者である委員からの公園の説明により見学実施。

### 2 開会

#### ○事務局

これより板橋区緑と公園の推進会議を進めるに当たり、「付属機関等の会議の公開に関する基準」により、会議の公開は会議の傍聴、会議の記録及び会議資料の閲覧の機会を提供することにより行う、としているため、写真撮影及び録音をさせていただきます。事前にご了承願います。

では、これからの議事進行を座長に願います。

#### ○座長

楽しく気持ちよく見学できたのではないかな。

今日は色々資料があるが、お昼にまたがってしまうため、12時15分に終わるように議事を進めたい。

議事（2）を、これから説明してもらおう。前回推進会議でアクションプランについて説明したと思うが、それを皆さんの意見等に従って修正したものになり、あくまで「報告と確認」ということで、これについて議論するというものではないため【確認】としてある。

議事（3）については、これは新しい内容である。

一つ目はいたばしグリーンプランの進捗状況の点検・評価について、ということで推進会議の非常に大事なミッションである。本日予告説明をし、次回、どのように進めるかを詳しく説明する。

資料5の「緑、公園に関する課題解決に向けて」については、今日公園を見て、皆さんが感じた様々な問題について、今後、推進会議で、どのように取り扱っていくか、事務局から説明していただく。

では早速、議事（2）アクションプランの試行内容について、試行の目的の整理【確認】を、事務局から説明願いたい。

○事務局

(資料2及び資料3に基づいて説明)

○座長

補足をすると、グリーンプランの中には3つのテーマがあり、テーマⅠとテーマⅡは他自治体でもよく見られる。テーマⅢの”みどりと人をつなぐ”というのは板橋区の特徴である。みどりを楽しむライフスタイルの推進や、みどりと人をつなぐ仕組み、コーディネート組織の導入、などが施策となっている。

今回、子どもとその父兄を対象にイベントを試行するというのが、前回推進会議の説明だった。今回このように事務局から具体的内容の提案があった。

試行を前にした確認であり、色々な意見があるかもしれないが、計画が概ね決まっており、明後日ルートを見て最終的な確認をすることだが、意見があれば発言してほしい。

○委員

池に入るのであれば長靴とか、長袖長ズボンなどといった服装についての案内はあるのか。また、今日も蚊に刺されたため、服装は重要である。

○事務局

池に関しては、管理者が入って作業する予定であり、参加者は、池の外から見てもらう予定である。虫に関してはトンボ池も多いため、虫よけスプレーなどは事務局で用意するが、長袖とか長ズボンの方が、より安全だと思う。

○委員

雨天時についてはどのようにしているか。

○事務局

現在は晴天時の調整しかできておらず、雨天時については今後検討する予定である。

○座長

何時に中止するかを決めるのか、また、どのように連絡するか、ということを決める必要がある。

○事務局

事前に、判断するタイミングとお知らせするタイミングを伝えたいと思う。

○委員

これは実際に1回通してやっているのか。

○事務局

ルートは一度全部回って確認している。

○委員

時間はどのくらいかかったか。

○事務局

池の管理団体がいて、相談しながらやってみたところ、湧水の方だけで2時間ぐらいかかった。そのため明後日、改めて確認したいと思う。

○委員

素晴らしい内容なのでしっかり聞いてもらいたいが、子どもは2時間ももたないので、ポイントを絞って、いかに飽きさせないか工夫が必要だと思った。

○事務局

改めて詳細を詰めたいと思う。

○座長

盛りだくさんで子どもの集中力がもたないので、考慮してもらいたいと思う。

では次に進むので 議題（3）を事務局より説明していただく。

○事務局

（資料4に基づいて説明）

○座長

進捗状況の点検・評価は、緑の基本計画を策定している区の会議体ではどこでもやっていることである。どんなことができたのか、なぜできなかったのかを各課から回答していただき、ABCの評価をする。CについてはなぜCだったのかということをしっかり検証して、今後、CをBにしていくような形をとるとというのが、私たちのミッションとなっている。

今回の課題解決に向けて、というのが板橋区の新しい内容であり、推進会議での検討結果に関して、区政に反映したいということである。今回見ていただいたボール遊びやマナーに関するものや、今期だけでなく今までに様々な課題が出てきた。しかし「それは推進会議の範疇じゃない」という感じで断られていたという状況も実はあった。

中間コーディネートの組織というのも、まだ時期尚早だということで、なかなかその内容については答えられないという雰囲気もあった。

街路樹について前回ご意見があったようだが、街路樹は実は道路部署が管轄であり、推進会議での意見を所管に伝えて、どこまで解決に繋がるかは、正直言って今の段階では難しいところである。

ただ私自身としては倒木や枯損など様々な問題があるため、逆に少しずつ計画的に更新していくべきと考えている。そういった問題についても、緑の側から言えることは、意見を言っていきたいということで、今回このようなシートを作っていた。

委員にとってはひと手間となるが、メールで挙げていただいて、それをまとめた形で、第4回の推進会議でどのような意見が出たのかということと共有する。その後課題を選定して、できれば、この任期の間で解決策とりまとめたい。課題を挙げただけで終わってしまうと、委員も心残

りだと思うので、できれば解決策の取りまとめまでを、令和7年3月までにやりたい、というのが事務局からの案である。委員の普段思っていることを提案してもらいたいと思う。

これについて何か意見があれば発言してほしい。

#### ○委員

今日初めて参加させていただいたが、課題について、皆さんからいただいた意見を集約して、その課題について検討して取り組むイメージだが、今まで何回も推進会議は開催されているため、新しいものを一気に集めるよりも、昔から困っているような課題を一つずつ解決していく方が、実になるのではないのかと思う。そこで課題が一つ解決していく中で新しい課題に入っていくことが良いと思う。むやみに情報を集めると、課題整理がつかないのではないかと懸念している。

#### ○事務局

今回示した以外の課題は区の中でもあり、どれを先行して解決していくべきか、優先順位をつけながら事業として取り組んでいる。その中で、区が一番解決したいものを提示して、皆さまに考えていただくというやり方もあると思うが、今回考えているのは、皆さまに、より達成感を感じていただくため、課題を挙げることから取り組んでいただくというものである。そのため、より皆さまの考えを反映できた方がいいというのが事務局としての考えである。

#### ○委員

それは違うと思う。ここに課題の例と書いてあり、区の家ですよ、という体になっているが、そうではない。座長もおっしゃったが、今まで4期5期の推進会議で課題については挙がっていた。現在の事務局職員はいなかったかもしれないが、会議の積み重ねがある。それをゼロベースにして、ここで、「はい、出してください」というように、今までのことが全くなかったようなやり方をしてしまうと、何年やっても、何の成果も出ないと思う。実際ここに書いてあることも、推進会議で出た意見である。なので、それをちゃんとこういう意見が出て、ここが大事だと思って整理しました、というようにやっていただかないと、「皆さんただの例です、区の家です」というふうにしかならない。資料の出し方とか、整理のしかたをしっかりしていただき、その資料をもとにすることで、さらに、発展的な意見を言っていただけるようになると思う。運営の仕方についての注文である。

#### ○事務局

11月に実施する調査票の前提として、どこまで遡れるかというはあるが今まで出た課題を整理して、それ以外に何か課題があるかという聞き方にしたいと考えている。全ての課題を取り扱えるかはわからないが、今までの会議を活かす形で進めたいと思っている。

#### ○座長

調査票を送る際に、今までの内容を整理し、そのうえで出していただくような形にし、新しく委員になられた方も、今までどんなことが議論されていたかということが伝わるようなものを事務局で作ってもらう。

実は本日のような形で公園を見たのは、推進会議では初めてである。今までは推進会議で扱っ

てきてなかったところに踏み込める状況になっている。

今までは意見は言っていたものの、推進会議から課題解決までもっていくという内容にはなっていなかった。そこからは一歩前進しているので、私も入りまして事務局と一緒にわかりやすい資料を提示していきたいと思う。

アクションプラン当日は、子ども達が楽しく事故もなく、参加していただき、アンケートの結果をみて、どのように感じていただけたのかを楽しみにしている。皆さんにもご参加いただく方にはご足労をおかけするが、よろしく願います。

## ○事務局

座長、進行に感謝する。

次回、第4回の推進会議は、次第の一番下にも書いており2月頃を予定している。詳細は決まり次第皆さまに連絡する。

また本日の議事録と、第2回の議事録も含めて、準備ができ次第皆さまに確認のお願いをさせていただきます。予定である。

第1回の議事録については、既に数名の委員からコメントをいただいているが、他にも、意図が違うなどあれば、できれば今週中に事務局宛てに連絡してほしい。

それでは、本日は長時間ありがとうございました。